

2018 年度事業計画書

特定非営利活動法人神戸まちづくり研究所

1. 基本方針

自主事業である研修事業は継続する。昨年度より実施している「神戸復興まちづくり塾」については、今年度は、年度前半はこれまで開催した内容をまとめる作業を行うこととし、年度後半に復興まちづくり塾の再開を企画する。また、昨年度作成したパンフレットを活用しながら、各地へのまちづくり講師の派遣を進める。

受託事業としては、神戸市から地域コミュニティ支援アドバイザー業務を引き続き行う。この事業を通じ、神戸市内の困難をかかえる地域コミュニティに寄り添いながら課題解決を図る方法論を確立したい。また、NPO 等育成アドバイザー派遣事業は NPO に加え地域団体（ふれあいのまちづくり協議会）を加えることで拡充継続して実施する。まちづくり支援として実施した淡路地域再生プラットフォーム形成事業で誕生したプラットフォーム淡路島については、前面から撤退し側面支援に切り替えて支援を継続する。明舞団地では、前年度に引き続きエリアマネジメント運営主体の具体化を目指す。

被災地支援事業では、熊本の被災地について、南阿蘇村や益城町を中心に復興まちづくりを支援する。東日本大震災においても山元町や多賀城市においてコミュニティ形成支援を継続する

2. 特定非営利活動に係る事業

(1) 民間非営利組織、市民活動及びまちづくりに係る調査・研究・研修・政策提言

○研修事業

○研修受け入れ事業（自主事業／2018年4月1日～2019年3月31日）

震災体験現地交流プログラムや、市民活動やまちづくりに関わる人々との交流・体験プログラムにて、各種団体の研修・視察を受け入れる。

○講座・勉強会事業（連携事業／2018年4月7日～2019年2月2日）

神戸すまいまちづくり公社、兵庫県立大学、神戸大学、K-TEC 他との共催で「KOBE 復興大 2018」に参加する。

○神戸復興まちづくり塾事業（自主事業／2018年4月1日～2019年3月31日）

昨年度開催した6回の復興まちづくり塾の開催内容のまとめ・共有の作業を、今年度前半をめぐり行う。復興まちづくり塾の継続的な開催については、年度後半からの企画とする。

(2) 民間非営利組織、市民活動及びまちづくりの支援事業

○地域コミュニティサポート事業

○地域コミュニティ支援アドバイザー業務（神戸市委託事業／2018年4月1日～2019年3月31日）

昨年度に引き続き、神戸市各区役所における地域支援者の連絡会議を通じて、複数のコミュニティサポート事業に対し、専門家派遣の実施やケースカンファレンスの実務を通して、事業の円滑な進行と成果の共有化・総合化を実現するプログラムづくりを目指す。

- ・ひょうご市民活動協議会 (HYOGON)
- ・ひょうご中間支援団体ネットワーク
- ・災害救援ボランティア活動支援関係団体連絡会議
- ・地域コミュニティ支援者会議 (神戸市) など

3. 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

○通常総会

開催日 2018年5月24日(木)
開催場所 神戸市生涯学習支援センター305会議室

○理事会 隔月開催する。

(2) 事務局体制

○事務局長：浅見雅之

事務局スタッフ：川村憲之

(3) 事務所所在地

○所在地を下記に移転する

兵庫県神戸市東灘区深江北町4丁目8番19-202号